

2021年4月26日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア イ ス タ イ ル
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 吉 松 徹 郎
(コード番号：3660 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 菅 原 敬
(TEL. 03-5575-1260)

**連結決算における営業外費用・特別利益・特別損失の計上および
個別決算における営業外費用・特別損失の計上に関するお知らせ**

当社は、2021年6月期第3四半期ならびに第4四半期連結会計期間において、下記のとおり連結決算における営業外費用・特別利益・特別損失の計上および個別決算における営業外費用・特別損失の計上を行うことといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結決算における営業外費用の計上

当社の持分法適用関連会社における業績の進捗や今後の見通しを鑑みた結果、当年度第3四半期連結決算において持分法による投資損失136百万円を営業外費用に計上する見込みです。

2. 連結決算における特別利益の計上

2021年4月26日付の取締役会において、当社グループが保有する投資有価証券の売却を決議したため、当年度第4四半期連結決算において以下の通り投資有価証券売却益を特別利益に計上する見込みです。

- ・投資有価証券売却の理由
保有資産の有効活用および財務体質の強化を図る為。
- ・投資有価証券売却の内容
 - ①売却株式：当社子会社が保有する非上場株式1銘柄
 - ②売却日：2021年5月中（予定）
 - ③投資有価証券売却益：約1,825百万円^{※1}

3. 連結決算における特別損失の計上

当社子会社が運営する香港の一部店舗につきまして、現地における新型コロナウイルス感染症の影響等により短期的な収益改善が困難であると判断したため、当該店舗における固定資産の減損処理を行う予定であり、当年度第3四半期連結決算において減損損失94百万円^{※2}を特別損失に計上する見込みです。

また、当社の連結子会社である株式会社Eat Smartの株式につきまして、同社の業績が株式取得時に想定した計画を下回って推移していることから評価を見直し、のれんや固定資産の減損処理を行う予定であり、当年度第3四半期連結決算において減損損失71百万円を特別損失に計上する見込みです。



4. 個別決算における営業外費用・特別損失の計上

上記1.～3.に関連し、当年度第3四半期個別決算において以下の処理を行い、営業外費用・特別損失に計上する見込みです。

- (1) 香港店舗を運営する当社の連結子会社である istyle Retail (Hong Kong) Co., Limited に対する貸付金の貸倒引当金繰入額として 562 百万円^{※2}を営業外費用に計上する見込みです。
- (2) 当社の連結子会社である株式会社 Eat Smart に対する関係会社株式評価損として 282 百万円を特別損失に計上する見込みです。
- (3) 当社の持分法適用関連会社に対する関係会社株式評価損として 248 百万円を特別損失に計上する見込みです。

なお、当該個別決算における営業外費用・特別損失は、連結決算においては消去されるため連結損益への影響はありません。

5. 業績に与える影響および今後の見通し

新型コロナウイルス感染症による業績への影響を精査している段階であるため、現在は当社の通期業績予想の公表を控えさせていただいております。なお、4月25日に発令された緊急事態宣言により一部店舗において休業が発生し、また、その期間が不透明な状況にあります。つきましては、この緊急事態宣言による影響等を具体的に精査できた段階で通期業績予想を公表する予定です。

※1 想定為替レート 1USD=108 円で計算しております。

※2 第3四半期 期中平均レート 1HKD=13.62 円

第3四半期 期末日レート 1HKD=14.24 円で計算しております。

※3 為替レートの変動等により、最終的な損益は変更となる可能性があります。

以 上